

NPO 法人 街・建築・文化再生集団 2015 年度研究集会・シンポジウム
「絹産業遺産を地域づくりに活かすー飯能から」
 <絹物語・シルクロード・ネットワーク in 飯能フォーラム>



理事長 星 和彦

近年、私たちは日本の絹物語をキーワードとして、研究集会・シンポジウムを各地で開催してきました。目的は、日本の近代化を下支えした絹産業が地域に残した固有の文化を見直し、かつて、絹文化で結ばれていた地域との交流を通じて、知恵を出し合い、住み易いまちづくりの第一歩を踏み出すことにあります。設立以来、群馬県内各地に残る養蚕集落を中心に開催し、2009 年からは県外に絹物語の輪を拡げ始めて 7 年目となりました。また、今年の 3 月には横浜市で横浜歴史資産調査会とともに地域間交流のプラットフォームとして「シルクロード・ネットワーク」を設立しました。今年は横浜から次ぎの一步を埼玉県飯能市で踏み出します。

かつて飯能市は絹産業と西川材と呼ばれた木材産業で栄えていました。まちのそこかしこに当時の面影が色濃く残っています。私たちは、飯能市に残る絹文化の足跡を訪ね、絹産業によって築かれ、先人たちが残し伝えてくれた文化遺産を地域の人たちと学び、次世代に継承して行く手だてを考えます。また、飯能市で学ぶことは、私たちがそれぞれの地域に帰って、絹遺産を再発見し、地域づくりの重要な資産であることに気付く良い機会であると考えています。

3 日（土）は、「飯能の文化遺産を活かす会」の浅野さん、市野さんに飯能市内の明治・大正・昭和の景色をご案内頂き、開催されている路地グルメイベントに参加します。午後、市民活動センターで研究集会・シンポジウムを開催します。基調講演を柳戸飯能市郷土館々長に飯能の絹産業歴史を、埼玉県共助仕掛人・NPO 法人川越きもの散歩代表理事の藤井さんに埼玉県の絹遺産の現状とこれからお話し頂きます。そのお話しを受け、市野さん、RAC のメンバーを交えたシンポジウムを行います。身近な絹文化を活かした住み易いまちづくりに向け、有意義な研究集会になることを目指しています。皆様のご参加をお待ちしています。

4 日（日）は、飯能市の方々の一押し「吾野宿」から、飯能市周辺の文化財を巡ります。最後に見学する旧石川組製糸西洋館を建てた石川組製糸は、かつて片倉製糸と肩を並べる規模の企業でした。

現在ではあまり意識されてはいませんが、幕末から明治、大正、昭和を通じて群馬と埼玉は強い繋がりがありませんが、幕末から明治、大正、昭和を通じて群馬と埼玉は強い繋がりがありません。身近な文化の繋がりと広がりを感じて頂く研究集会になると思います。



飯能市指定有形文化財「店蔵絹甚」

主 催：NPO 法人 街・建築・文化再生集団
 TEL 027-210-2066 FAX 027-235-0643
 e-mail act@npo-rac.org
 URL <http://npo-rac.org>

飯能の文化遺産を活かす会

TEL 042-974-1691 FAX 042-971-0963

共 催：(公社) 横浜歴史資産調査会
 (一社) 埼玉県建築士事務所協会いるま
 西支部・飯能まちなかを元気にする会
 後 援：埼玉県・飯能市・飯能市教育委員会・
 飯能ケーブルテレビ(株)・(株)文化新聞
 社・飯能信用金庫

研究集会スケジュール

1. 日程：平成 27 年 10 月 3 日（土）4（日）

研究集会：飯能市

見学会：3 日（土）飯能市街地に残る明治・大正・昭和の建物を巡る街歩き

4 日（日）飯能市吾野宿の町並みと古民家・井上家養蚕小屋・日高市高麗神社・高麗家住宅・入間市 旧石川組製糸西洋館

見学箇所は変更になる場合があります。ご了承下さい。

2. スケジュール

10 月 3 日（土）

07:30 前橋駅南口

08:00 前橋工科大学出発

08:20 高崎駅東口

10:00～12:00 飯能市街地に残る明治・大正・昭和の建物を巡る街歩き

12:00～ 昼食：路地グルメイベント開催中、街歩き後、路地グルメ券で各自昼食

13:00 研究集会「絹物語：絹産業遺産を地域づくりに活かすー飯能から」開場

13:20～13:30 開会挨拶 星 和彦（RAC 理事長・前橋工科大学学長）

来賓ご挨拶

13:30～14:50 基調講演 「飯能における絹産業文化とまちの成立ち」

柳戸信吾さん（飯能市郷土館館長）

基調講演 「市民活動でつなぐ埼玉県の絹文化」

藤井美登利さん（埼玉県共助仕掛人・NPO法人川越きもの散歩代表理

事）

（休憩）

15:00～16:45 パネルディスカッション：シルクロード・ネットワーク in 飯能フォーラム

パネラー：

柳戸信吾さん

藤井美登利さん

市野彰俊さん（埼玉県建築士事務所協会・景観整備機構委員）

米山淳一（RAC理事・横浜歴史資産調査会）

星 和彦

コーディネーター：後藤 治（RAC 理事・工学院大学教授）

16:45～17:00 質疑

17:00～17:15 総括・閉会

18:30～20:30 夕食と情報交換会・夜なベシンポジウム：ホテルマロードイン宴会場

絹産業遺産に関する DVD 映像

10 月 4 日（日）

見学会：飯能市吾野宿の町並み他

09:30 ホテルマロードイン玄関前 バスおよび自家用車にて出発

10:00～12:00 飯能市吾野宿の町並みと古民家見学：かつて、養蚕をしていた 2 階屋の残る町並

み

12:00～13:00 吾野宿大河原家にて、昼食（地元田舎料理ずりあげうどん）

13:00 バスおよび自家用車にて出発

13:15～13:45 東吾野地区井上家養蚕小屋見学 明治 26 年築、2 階出梁木造 3 階建て（外観見学）

14:00～15:00 日高市高麗神社、高麗家住宅の見学

来年（2016年）は高麗建郡1300年を迎えるが、高句麗文化と共に養蚕技術の伝来の元がここにある

15:30～16:30 入間市旧石川組製糸西洋館 大正10年頃に造られた石川組製糸の迎賓館

解散

3. 参加費（見学会・宿泊等）：別添参加申込書でお申し込み下さい。

- ・3,4日、群馬からバス参加：20,000円
バス代・見学会参加費・昼食代・情報交換会参加費・宿泊代・資料代・シンポジウム参加費・保険代
- ・3,4日、飯能市から見学会参加：
バス代：2,000円（4日）、3日見学会参加費：1,000円（資料代・昼食代・保険代）
4日見学会参加費：1,000円（資料代・昼食代・保険代）両日参加費1,500円
自家用車でご参加の方は、バス代不要ですが、見学会参加費を頂きます。
- ・3日シンポジウム参加：500円（資料代）、見学会参加者は無料です。
- ・3,4日昼食：見学会参加費に含まれます。
- ・宿泊（1泊朝食付き）：6,000円 ホテルマロードイン（下記参照）
- ・情報交換会：5,000円（夕食代を含む）

4. 参加方法

3日（土）

飯能市から参加される方には改めて合流方法をお知らせ致します。

- ・バス参加：JR前橋駅で合流の方は、7:30までに前橋駅南口にお出下さい。
自家用車の方は前橋工科大学南側駐車場にお越し下さい。そこでバスにご乗車頂きます。8:00に出発致します。
高崎駅からご参加希望の方は、ご連絡下さい。別途、手配致します。
- ・自家用車参加：前橋から参加の方は前橋工科大学南側駐車場にお越し下さい。コースをご案内します。
飯能市で合流の方は、仲町の小町公園へお越し下さい。駐車場等は別途ご案内します。（西武池袋線飯能駅徒歩7分ほど）
- ・研究集会：時間までに会場にお越し下さい。（JR東飯能駅隣接）
飯能市 市民活動センター（丸広百貨店7階）
住所：〒357-0025 埼玉県飯能市栄町2-4-4
電話：042-978-7551
- ・情報交換会：情報交換会からご参加の方は、ホテルマロードインにお越し下さい。
ホテルマロードイン（JR東飯能駅から徒歩7分ほど）
住所：〒357-0021 埼玉県飯能市双柳105-8
電話：042-974-4000

4日（日）

- ・見学会参加：ホテルマロードインを9:30に出発しますので、時間までにおいで下さい。
バスと乗用車に分乗して見学地をまわります。

5. 問い合わせ先

NPO法人 **街・建築・文化再生集団**（略称RAC）

〒371-0035 前橋市岩神町二丁目7-5 RAC前橋事務所 担当：中村 武

TEL 027-210-2066 FAX 027-235-0643

当日：携帯 090-25201852（中村）

e-mail act@npo-rac.org URL <http://npo-rac.org>

飯能の文化遺産を活かす会

〒357-0035 埼玉県飯能市柳町18-17 担当：浅野 正敏

TEL 042-974-1691 FAX 042-971-0963